

# 代議員総会報告

(会場 神楽坂1号館記念講堂 時間: 13時～)

## 平成二十六年 度 理窓会代議員総会次第

日時 六月二十二日(日)十三時～十五時  
場所 神楽坂キャンパス一号館十七階記念講堂

- |                                   |                       |
|-----------------------------------|-----------------------|
|                                   | 司 会 増淵副会長             |
| 一、挨拶                              | 理窓会会長 石神 一郎           |
| 二、来賓挨拶                            | 学校法人東京理科大学 理事長 中根 滋   |
| 三、会長所信表明                          | 石神会長                  |
| 四、議事                              | 議 長 石神会長              |
| (一)平成二十五年度理窓会会務報告                 | 栗原副会長                 |
| (二)積立金の取崩しについて                    | 福田副会長                 |
| (三)平成二十五年度理窓会収支決算(案)              | 福田副会長                 |
| 並びに監査報告                           | 藤井監査委員                |
| (四)理窓会会則の改定について                   | 福田副会長                 |
| (五)平成二十六年理窓会事業計画・行事日程(案)          | 栗原副会長                 |
| (六)平成二十六年理窓会予算(案)                 | 福田副会長                 |
| (七)顧問の推薦について                      | 栗原副会長                 |
| (八)その他                            |                       |
|                                   | 司 会 増淵副会長             |
| 五、報告事項                            |                       |
| (一)葛飾キャンパス開設記念事業「記念碑建立」について       | 石神会長                  |
| (二)理窓会第九回ホームカミングデーについて            | 石神会長                  |
| (三)第六回坊っちゃん科学賞研究論文コンテスト(高校部門)について | 坂本副会長                 |
| (四)維持拡充資金(第二期)について                | 学校法人東京理科大学維持会会長 森野 義男 |
| (五)その他                            |                       |



司会 増淵副会長



栗原副会長



福田副会長

心配された雨も上がり、過ごしやすい天候の中、6月22日(日)午後1時より神楽坂キャンパス1号館記念講堂で、「総会出席者は142名、委任状は19名で、総数208名の過半数以上になったため、今回の総会が成立しました。」と司会、増淵副会長の発声により平成26年度理窓会代議員総会が開会された。

まず、石神一郎新会長より自己紹介の後、「理窓会は明治22年に創設され、これまで多くの先人たちの努力によって継続してきた。それをしっかりと受け止め、理窓会活動を進めていきたい。全国の代議員の皆さん、東京理科大学理窓会の年一回の方針を審議する重要な場である。実りある審議を期待する。」と挨拶があった。

次に、来賓を代表して中根滋学校法人東京理科大学理事長から「日本の理科大学から世界の理科大学を目指そう。133年の歴史を踏まえ、向こう6年間を見て大学の在り方等を見直している。機構改革を行い、つぼみが出てきたところである。3名の素晴らしい副学長を迎えた。大学の将来は卒業生の熱い思いに支えられていく。ぜひご支援をお願いしたい」と挨拶があった。



藤井監査委員・長峰監査委員



顧問記授与

続いて、石神会長より「まず理窓会の目的と価値について再確認しよう。平成26年度理窓会の課題として、①大学で配布したグループウェアメールアドレス登録手続きの推進 ②SNS（ソーシャルネットワーク）の活用 ③支部活動の活性化支援、在校生・新卒業生に対する支援 ④大学維持拡充資金（第二期）への支援、こうよう会との連携 ⑤会費納入率の向上 に取り組んでいきたい。さらに長期的な施策として、①住所把握率の向上 ②100年以上続く親しい緊密な小さなコミュニティの形成と拡充がある。理窓会の組織をあげて取り組んでいこう」と力強い所信表明があった。

その後、総会次第に則って議事に入った。議事の進行は議長として石神会長が行った。それぞれの議案は総会資料を用いて丁寧な説明がなされた。議案4は「理窓会会則の改定」で、役員等の定年等を明確にしたものである。議案の説明に続いて、「理窓会の役員名簿がほしい」「代議員の名簿で支部名が分かるようにしてほしい」「早くロゴマークを作って使えるようにしてほしい」「坊っちゃん科学賞研究論文コンテストは大学が主催してほしい。また後援団体の記載順を検討してほしい」「『坊っちゃん』で松山市との連携ができないか」など質問や要望があり、それぞれが建設的で、重要な意見や提案であることから、前向きに考えて進めていきたい等の回答があり、活発な審議がなされた後、それぞれの議案が満場一致で承認された。

議事に引き続き、報告事項についての説明があった。

「(一) 葛飾キャンパス開設記念事業「記念碑建立」について」は石神会長から記念碑の建立と寄付についての報告があった。

「(二) 理窓会第9回ホームカミングデーについて」は石神会長（HCD企画実行部会長）から「10月26日（日）に葛飾キャンパスで開催。テーマは『ひろがる絆～世代（とき）を超えて～』。同窓が1年に1回大学に集まって交流、懇親を深め、大学との関係をさらに深めることを目指している。今回から同窓の意味を広げて『校友祭 TUS Alumni Festival』として教職員やこうよう会も一体となって実施する。さらに葛飾の皆さんにも楽しんでもらえるように、精力的に準備を進めている。近隣支部の方には『当日実行委員』として協力していただきたい」と、熱心な説明でHCDにかける意気込みを語った。

「(三) 第6回坊っちゃん科学賞研究論文コンテスト（高校部門）」について、坂本副会長から「これまで理窓会が主催してきたが、予算的な問題もあり、今年から大学の主催になった。このことを活かしてより一層充実させたい。同窓の教員や大学の先生が論文審査にあたる」と開催目的や経過、概要の説明と報告があった。

「(四) 維持拡充資金（第二期）」について、森野維持会会長から維持拡充資金（第二期）募金についての報告（被災学生への支援、葛飾キャンパス大ホールへのピアノの寄贈）と「寄付を通じて母校に貢献しよう」と呼びかけがあった。

以上、平成26年度代議員総会が滞りなく執り行われ、実りある総会となった。



## 理窓会の委員会組織図



組織力を発揮する理窓会運営